

ニ拒絶セラレタルヨリ不調ニ終リタルカ二十八日再  
會見ノ旨ナリ

七、経 過

労働者側

要求書提出ト共ニ職場ニ於テ全従業員ニ対シ工場主  
ヨリ回答アル迄ハ休業ス、シト廿四日午後二時後弟  
十名ヲ派シ其ノ他ハ全部退場シ翌二十五日早朝ヨリ  
職工二十名(解雇者含ム)ハ引續キ罷業ニ入り本所  
並押上町二〇一沼田種藏方ニ筆頭本部ヲ設ケ全園  
民衆黨員等ノ応援ヲ受ケ結束ニ努メツ、アリ  
工場主側

二十四日午後工場主ハ急業主謀者ト目ス、ハ又復井熊

太郎外九名ニ対シ別記(四)ノ解雇通告書ヲ一面他従業員  
員ニ對シテハ(五)ノ警告書ヲ夫々發送シタルカ被解  
雇者等ハ其ノ年當受領シ肯セサルヨリ重キ別記(六)  
ノ如ク一般従業員ニモ今拂再度ノ出勤督促状ヲ發送  
シ相當強硬ナル態度ヲ示シ居レルモ因下相當ノ注文  
請負派アリテ營業状態必スシモ悲觀ス、ハ又ニ非ヲサ  
ルヨリ或ハ近ク解決ス、ハシトモ思料セラル  
右及中(通)状候也